



〒216-0003
川崎市宮前区有馬6-6-1 五十嵐ハイツ102号
TEL & FAX: 044-856-5456
E-mail: oda@odakatau.com
URL http://odakatsu.com/

イギリスの議会制度と自治体運営から学ぶもの ～議会と議員の権能と責任の重みについて、認識を深める～

◎「イギリスにおける議会と執行機関との関係」

イギリスの自治体では、伝統的に市長を市民から「直接公選」するのではなく、議会から選出する「議会制」が行われてきた。

そもそもイングランドとウェールズでは、1835年の地方自治体法により、議会が自治体の最高決定機関であり同時に執行権も持つ「委員会制度」がルール化されてきた。ところが、「委員会制度」では会議が非効率で責任の所在が分かりにくいと言った面から改善が必要となった。

そこで、ブレア政権は「2000年地方自治法」で自治体構造の改革を行った。その後数次にわたり改革が行われ、現在は3つの地方自治体構造のモデルとなった。

◎「自治体の執行機能に深く係る議会」

①「リーダー（議員から選任する首長）と内閣」制

リーダーは議員の中から本会議において任命。内閣構成員はリーダーによって任命。内閣構成員でない議員は、バックベンチャーと呼ばれ、政策評価委員会の構成員となる。事務局は議会から任命された事務総長のもと、リーダー、内閣および政策評価委員会に対する必要な助言および支援ならびに各部局における政策実施等を行う。

②「メイヤー（直接公選首長）と内閣」制

内閣（議員で構成）を率いるメイヤーが自治体の有権者によって直接選挙で選ばれる公選首長である。議会に任命権限はなく、公選であるから強力なリーダーシップを発揮することとなる。2023年時点で本市度を採用している自治体は14しかない。

③「委員会」制

内容は前述の通りである。議会多数党の議員により互選される「リーダー」が大きな権限を有する。

◎「イギリスでは、首長公選は圧倒的に少数派」

「2000年地方自治法」の改正により、約300の自治体が「リーダー（議員から選任する首長）と内閣」制を取り入れている。首長公選の自治体が14、さらにGLA（大ロンドン庁）を含めても、その割合は非常に少ないのが現状である。

因みに、議会事務局職員は、定期的な採用や異動は行われておらず、欠員が生じた場合に速やかに行われる。職員の採用は、幹部職員は議員がその他の職員は、各部局レベルで行う。

「地方自治の母国」と呼ばれるイギリスでは、議会議員選挙と首長選挙を別々に行うと、権限と権力が分散し、非効率な自治体運営が行われると懸念されるのが伝統的な考え方である。まず市民が議会議員を選び、その議員の役割が自治体運営の中で、我が国と比較して格段に重いことを学習してきました。



川崎市議会 議員（宮前区）
おだ かつひさ

11月3日から10日までイギリスとデンマークに視察に行く機会を得ました。デンマークでは、国のIT化の実態や福祉を、イギリスでは、国策である認知症対策や地方自治制度などを視察してきました。まもなく報告書が市議会ホームページで公開される予定です。

今回のかわら版では、私が報告書を担当した「イギリスの地方自治制度と大都市制度」の中で、特に議会の役割について簡単に報告いたします。



おだ かつひさ（織田 勝久）プロフィール

- ◆1961年、川崎市幸区生まれ。駒場東邦高校、中央大学 法学部卒業（地方自治、都市政策専攻）
- ◆国会議員秘書を経て、2003年川崎市議会議員初当選。
現在6期目。市議会総務委員会委員長、健康福祉委員会委員長、議会運営委員会副委員長、市議会政策担当者会議メンバー、市監査委員等を歴任。みらい川崎市議団元団長。立憲民主党政令市政策協議会会長。
- ◆ボーイスカウト川崎第54団育成会長、宮前区少年野球連盟顧問、宮前区ゲートボール協会顧問。原水禁川崎市連事務局長。
- ◆尊敬する人物／ケネディー元アメリカ大統領 ◆好きな作家／司馬遼太郎、宮城谷昌光（時代の変革期の人間模様に興味あり）
- ◆好きな言葉／知行合一、嫌を避くる者は皆内足らざるなり ◆有馬在住 ◆第44代川崎市議会副議長